

2025年度(令和7年度) ケーブルテレビ久喜放送番組審議会 議事録

1. 開催日時 2025年12月4日(木) 14:30～15:30
2. 開催場所 鷲宮中央コミュニティセンター(久喜市鷲宮6-1-4)
3. 委員の出席 審議委員総数 6名
出席委員数 5名

■出席者(敬称略)

- | | | | |
|----|----|-----|--------------------|
| 梅田 | 修一 | 会長 | (久喜市長) |
| 小林 | 英一 | 副会長 | (久喜市商工会 会長) |
| 荒井 | 良夫 | 委員 | (久喜市観光協会 会長) |
| 関根 | 憲一 | 委員 | (一般社団法人久喜青年会議所理事長) |
| 鈴木 | 慎治 | 委員 | (久喜消防署 署長) |

■ケーブルテレビ株式会社 出席者

- | | | |
|----|-----|--------------------------|
| 中沢 | 利樹男 | (常務取締役) |
| 米田 | 努 | (営業本部 本部長) |
| 高岩 | 一真 | (久喜センター局長) |
| 今泉 | 勉 | (コンテンツ部 地域プロモーション課 課長) |
| 横山 | 拓 | (コンテンツ部 地域プロモーション課 課長代理) |
| 家田 | 愛 | (コンテンツ部 地域プロモーション課 係長) |
| 大塚 | きらら | (コンテンツ部 地域プロモーション課) |

4. 報告事項

【全体】

- (1) 委員の委嘱に関する報告
- (2) 放送エリア及び加入状況に関する報告
- (3) ケーブルテレビ(株)の取り組みに関する報告
- (4) 前回の審議会での指摘・進捗報告
- (5) そのほかの活動

質問・回答

- 【委員】テレビ利用率8.9%は数字としてどうなのか？

【CATV】8%以上という比較的大きな加入の伸びを示している。来期は春から、急ピッチのエリアで開局をしていく予定。これ以上に大きく利用率を伸ばせるよう、対応していく。

【委員】テレビ利用率8.9%数字の価値は業界全体で見てどうなのか？

【CATV】関東圏だと30%ぐらいの利用率。久喜はまだ発展途上ではある。ここでさらにエリアを広げながら利用率を上げていこうと考えている。

【会長】他局と比べてどうなのか？

【CATV】久喜市の人口が多いところをエリアとしている。私たちは栗橋や菖蒲などからエリアとしているため、比較ができないところもある。

【委員】利用者の年齢層はどうなのか？

【CATV】層としては高齢者層が多い。50代、60代、70代ぐらいまでの層が多い。20～30代の利用は少ないところが現状。インターネットのサービスを提供しているので、テレビやインターネットの通信など放送の手段は様々ある。インターネットを通してコミュニティチャンネルの番組を放送することも目指している。

【コミュニティチャンネル関連】

- (1) 2025年度の取り組み
- (2) チャンネル構成
- (3) 主なレギュラー番組
- (4) 主な特別番組

質問・回答 特になし

5. 議事

- (1) ご視聴番組に対してのご意見・ご質問 (①～④)

① く・わ・し・く彩たま

【委員】身近な話題を見ることができる番組。編集で短くしていないものを見たい。地元の人には興味を持って見てもらえるのではないかと。紹介されている人も、変に飾っているわけではなく自然体で身近に感じ、親しみやすかった印象。情報番組として地域に密着しているという印象を受けた。

【委員】非常に詳しく発信してもらい、ありがたく思っている。開催後の放送も良いのだけれど、イベント開催前にイベントの告知があると非常にありがたい。

【委員】映像を見て、スタッフもマラソン大会参加し、一緒に盛り上げていることがわかって好感が持てた。「かんごたいけんきょうしつ」の話題は、非常に意義のあるものだった。看護の部門は人手が足りない。子どもたちの進路に繋げることができる番組を制作してほしい。

新電力株式会社の話題については、市民の人たちにカーボンニュートラルの取り組みの重要さやどのような影響があって、その結果どう地域が良くなっているのかなど、市民の人達にも伝わりやすいような方法を考えていく必要がある。

【委員】マラソン大会のスタートは、ドローンを使って撮影すると会場の規模がわかるのではないか。

【会長】細かいイベントを拾ってくれていると思う。できればこまめに取材に回ってほしい。チラシをもらおうとみんなテンションが上がる。オレンジのジャンパーを見ると子どもたちもテンションが上がるので、これからも頑張ってもらいたい。

② クッキリ#21「平成国際スポーツクラブ わいわいボッチャ」

【委員】ボッチャはコミュニケーションがとれるスポーツ。久喜でも広まっていると思うが、参加者を集うために、いつ、どこでやっているのかをもう少し具体的に、参加を増やすような放送をしてほしい。

【委員】ボッチャのルールも入れてもらおうと、わかりやすい。対決をしていたこともあり、視聴者側もルールがわかれば感情移入もしやすいのではないか。

③ 【特別番組】久喜提燈祭り 各保存会山車紹介 VTR

【委員】埼玉出身のタレントや有名人など全国から、また世界から見た久喜提燈祭りはどのように見えているのかを知りたい。祭りが様々な人たちの見方がわかると、さらに多くの人たちへ伝える方法がわかると思う。報道の仕方をもう少し工夫してもらえると非常にありがたい。

【委員】お祭りについて知らないことがあったので、すごく良かった。今後は、伝統文化とか歴史なども発信してもらおうと、久喜市の魅力に興味を持つ人が増えるのではないか。

【委員】久喜提燈祭りを知らないという人はあまりいないと思うが、各保存会でお囃子の違いとかルーツの違いとかを紹介していてとても良かった。これから違う視点を持ってお祭りに参加できるのではないか。

④ 【特別番組】ファミサポってなあに？

【委員】このような活動は知らなかった。インタビューなどもあり、このようなサービスがあると知る機会になって良かった。利用者などを増やすためにも、金額などの詳細を発信してほしい。

【会長】ファミリーサポート事業をこれから利用したいと思ってる方にとっては、大変参考になる番組。このような福祉的サービスを啓発していくことは難しい。番組を通して、必要な福祉サービスが必要な所に行き届くことは、社会的意義も大きい。

【委員】ファミリーサポート事業は25年も行われていて、本当に貴重な事業であることを知った。番組の内容に関しては、金額の面がちょっとわかりづらかった。

⑤ 【特別番組】久喜から世界へ～デフバスケ川島真琴選手～

【委員】久喜市内でもこれから活躍していく方が多いので、このような番組を通していろんな方に興味をもってもらえるのではないかな。

【委員】久喜から活躍する人をもっと取材してほしい。デフリンピックの認知度が低いので、デフリンピックとは何かわかるような情報も入れてほしい。

【委員】川島選手が栗橋出身だと知らなかった。番組では、川島選手が1人でインタビューを受けている映像が中心で、デフリンピックやデフバスケの内容がわからなかった。途中で試合の様子などを入れてもらおうと親しみが沸く。また、試合とは違う、プライベートな部分を掘り下げると、視聴者は関心を持つようになるのではないかな。

【会長】15日にデフバスケットボールの大会があり、表彰式や、金メダルの報告セレモニーがある。ぜひともバスケットボールの大会の様子など、取材を通して市民の皆様に報告して、金メダルの獲得を久喜市全体でお祝いできるような番組もこれからお願いしたい。

【委員】人柄の良さ、川島選手の優しさがわかるようなインタビューで、好感を持って見ていた。聞き手や他の映像を交えると、また印象が違うのではないかな。

(2) コミュニティチャンネル全般に関するご意見・ご質問

【委員】仕事柄、年配の方と接する機会がある。ある時、足が悪いことで悩んでいて、新しいコミュニティを作るのが面倒だという方がいた。ケーブルテレビを通して、そのような人たちがコミュニティに入れるような、そんな取り組みができたらいいいのではないかな。

【委員】久喜市商工会青年部の副部長が全国主張大会で、3万5000人の中から優勝した。以前の放送番組審議会でドキュメンタリーを制作しているの思い出し、かなり長期間に渡って取材していた印象的な番組だったので、是非この方でドキュメンタリーを制作してほしい。

【会長】加須市のエリアは開局しないのか？

【CATV】今のところは予定していない。まずは久喜市全域開局を実施していく。

以上